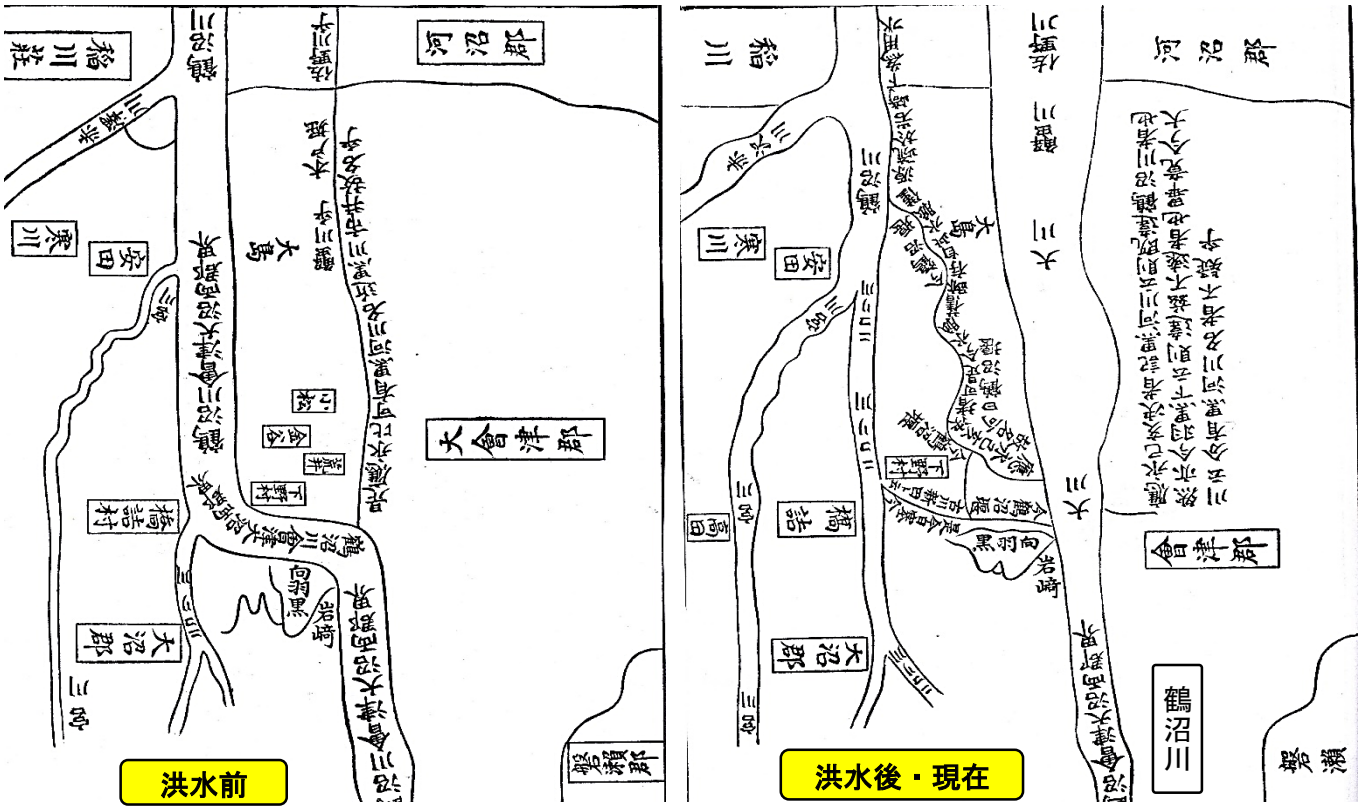
福島県会津「阿賀川(大川)、洪水の歴史」

阿賀川は、南会津町田島から県境までは「荒海川」、田島から下郷町湯ノ上までは「大川」、湯ノ上から会津美里町本郷までは「鶴沼川」、その下流門田町・神指町付近「大川」、北会津の蟹川付近を「蟹川」、村田橋下流道の駅会津付近を「佐野川」と呼んでいました。

最大の洪水は天文五年（1536）６月２８日「白髭の水」



天文五年(1536)の白髭水『会津旧事雑考』より

○天文五年、一五三六、六月二十八日
「白髭の水」会津最大の洪水、現在の形状となる。
○寛永八年、一六三一、九月十六日、
本郷宗頤町の地蔵菩薩が上米塚まで流される。
○正保三年、一六四六、六月十日、
○慶安三年、一六五〇、七月三日、
○万治三年、一六六〇、七月七日、
○寛文六年、一六六六、五月二日、
○寛文七年、一六六七、七月十七日、
○延宝二年、一六七四、六月十一日、
○元禄九年、一六九六、六月一日、
○寛保二年、一七四二、八月一日、
○宝暦七年、一七五七、四月二十四日、
○明和五年、一七六八、三月十七日、
○安永元年、一七七二、八月一日、
○天明元年、一七八一、閏五月十七日、
○天明四年、一七八四、六月十八日、
○天明六年、一七八六、七月十四日、
○寛政八年、一七九六、六月三日、
○文政七年、一八二四、八月十五日、
○文政十二年、一八二九、八月十一日、
○安政二年、一八五五、六月十九日、
○安政六年、一八五九、八月十三日、
○明治二年、一八六九、七月、八月
○明治十二年、九月十一日、キャスリーン台風
○明治二十三年、八月六日、
○昭和二十三年、八月十二日、ユーニス台風
○昭和二十三年、九月十三日、アイオン台風
○昭和二十四年、八月三十日、キティ台風
○昭和二十五年、八月三十日、
○昭和二十八年、九月二十五日、
○昭和三十一年、七月十五日、戦後最大の洪水
○昭和三十三年、九月二十五日
○令和元年、十月十二日、台風十九号

図・写真・文　©石田明夫2019　問合せ　TEL・Fax 0242-24-3423　090-1378-8087
メール・ホームページ「会津歴史観光ガイド協会」で検索